



India Weekly

2020年10月12日



(対象期間：2020/10/5～2020/10/9)

【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2020年10月9日)



【株式市場】

前週、政府が追加のロックダウン（都市封鎖）緩和措置を発表したことで更なる経済活動の平常化への期待が支援材料となったほか、この週から始まる7～9月期の決算発表への期待感もあってインド株式市場は週初から堅調推移となりました。インドの新型コロナウイルスの1日当たりの新規感染者数の減少も好感されました。7日に大手IT企業が決算発表で自社株買いを発表したことを受けてIT株が買われました。株式市場は週を通じて続伸しました。

2020/10/1	2020/10/9	変化率
38,697.05	40,509.49	+4.68%

※2日は休場。

【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年10月9日)



【債券市場】

週前半は米国の10年国債利回りの上昇（価格は下落）などを背景に、インド10年国債利回りは上昇しました。7日は、この日から9日まで行われる金融政策決定会合への期待感から利回りは低下しました。9日には、政策金利は据え置かれましたが、インド準備銀行（中央銀行、RBI）が国債買入オペの増額や州政府債も国債買入オペの対象とすると発表したことなどが好感されて利回りは低下し、週間でも低下となりました。

2020/10/1	2020/10/9	変化幅
5.996	5.937	-0.059

※2日は休場。

【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年10月9日)



【為替市場】

外国人投資家からのインド株式市場への資金流入がルピーの支援材料となったほか、9日にRBIが政策金利を据え置いたこともあり、ルピーは対米ドルで上昇しました。一方、円が対米ドルで下落したことから、ルピーは対円でも上昇しました。

2020/10/2	2020/10/9	変化率
1.438	1.448	+0.66%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがあります。将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルグループ

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。